Produced to assure your safety.

ASSURA®

GPSレーダー探知機

AR-510FT

取扱説明書

Cellstar®

3つの便利な機能

Eos. エイオス：Effective Operation System

心地よく、効率の良いドライビングサポートを実現させる新システムを採用。GPS情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を利勝します。
走行状況によりオートチューニングの内容が変化するので、快適な使用感をご提供いたします。

P-Can. ピー・キャン

常に道切のドライビングサポートをおこなえるよう、自動アプデとよるレーダー警告等や取締機の最去などご必要のなくなった GPS 警告音を、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルさせることができます。

BEST ベストセレクト機能

新発想の"BEST ボタン"をワンタッチ操作するだけで、機能設定が完了。面倒な設定操作を必要とせず、あらかじめ設定されている「オールモード（全ての警告動作を実行）」「標準モード（お勧めできる標準的な設定）」と、自由にカスタマイズ可能な「マニュアルモード1（初期設定が高速道向け）」「マニュアルモード2（初期設定が一般道向け）」の4つの状況にあわせて切り替えることで、より便利で簡単にご使用いただけます。

Copyright © 2008 CELLSTAR INDUSTRIES CO.,Ltd. All Rights Reserved.
Cellstar はCELLSTAR INDUSTRIES CO.,Ltd.の登録商標です。
その他は、各社の商標または登録商標です。

※本製品は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した光学ピックアップを使用しております。

SOYINK

ご購入のお客様へ

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に本書をよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。
尚、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。
本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。
速度の出し過ぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ず守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷など」を負う可能性が想定される「内容」です。
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷など」を負う可能性が想定される「内容」です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると「傷害」を負う可能性または物的損害の発生の可能性が想定される「内容」です。 ※物的損害とは、車両・家屋・家財等に関わる拡大損害を示します。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

- ⃠ この表示は、必ず実行していただく**「強制」**の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
- ! この表示は、してはいけない**「禁止」**の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
- ✓ この表示は、気をつけていただきたい**「注意」**の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

⚠ 危険

- ! 本製品はDC12V専用です。他の電圧での使用は故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- ! 走行中に本製品の操作や画面の注視をしないでください。※交通事故の原因となります。
- ! 万一、故障した場合は直ちに使用を中止してください。※そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
- ! 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。※ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。
- ! 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のまま使用しないでください。※発火して火災の原因となります。
- ! 本製品は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。※発熱、火災、ケガの原因となります。
- ! ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。※火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 警告

- ! 運転や視界の妨げにならない場所、又は自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。※誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- ! エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。※万一エアバッグが作動した時、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
- ! 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。※感電やショートによる発火の原因となります。
- ! 本製品は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。※発熱、火災、ケガの原因となります。
- ! ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。※火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

- ⃠ 穴や開口部にピンや針金を入れないでください。※感電や故障の原因となります。
- ⃠ 本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ⚠ 夏の炎天下、真冬の駐車の際はできるだけ本製品を取り外してください。※性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
- ⚠ 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が鳴り続ける場合があります。
- ⚠ 本製品を取り付けている、いない状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ⚠ microSDカードの挿入、取り外しをするときは、microSDカードスロット口部を向けないでください。※ケガの原因になります。

使用上の注意

■ 本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出し過ぎには注意して走行してください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道を譲りください。

■ 運転中に画面を長く注視しないようにしてください。画面を長くご覧ると安全な運転に必要な、前方車の運転中に障害をしないようにください。交通事故の原因となります。
操作は必ず安全な場所に停止させてからなってください。
また運転中、画面を注視する時間は必要最小限としてください。

■ 本製品は、本製品に登録されたデータ、およびGPS衛星、レーダー波を含む各種情報を受信し、それを基に設定に計算されたデータを利用して警告をおこなっています。そのため、登録されていない地点や、GPS 測位が不安定、未測位な場合、およびその種類波が受信できない場合には、警告動作を行うことができません。また、警告内容と実際の状況とが異なる場合があります。ありがいしご了承ください。
・一部の車輌において付属のDC コードが、お車のシガーライタープラグの形状により使用できない場合があります。
・車内でTV の受信（エチャンネル）を設定していると、本製品がGPS測位をできなくなることがあります。これは故障や不良ではありません。

■ 本製品は、車載の電波機器（地上デジタルチューナー、カーナビETCなど）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPS を含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本製品の設置位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。これは故障や不良ではありません。その場合には、十分間隔を取ってご設置してください。

■ 光電磁を使用した有人式の速度取締りがおこなわれている場合、その取締りに対して警告することができません。あらかじめご了承ください。

防水について
● 本製品は、防水構造ではありません。取り付けは必ず車内に設置してください。

熱反射ガラスについて
一部車輌のウィンドウに採用されている熱反射ガラスは、電波の透過率が低いためGPS 衛号レーダー波、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両メーカーやメーカーへお問い合わせください。

GPS 警告について
● 本製品に登録されている各種GPSデータは、弊社独自調査によるデータ。公表されているデータを参考に集計、作成されております。
● GPS警告ポイントが複数隣接している場合、そのいずれかに対する警告が鳴ります。そのため、それ以外に対するポイント警告ができない場合があります。また、警告が頻繁におこなわれる場合があります。

事故多発エリアについて
● 警察庁、国土交通省の統計データにより集計してはいます。重計の時間、または、その場の都道の改良などにより、ポイントの位置が変化する場合があります。
● 自然増や都市部などでは事故多発エリアが重中し、警告が頻繁におこなわれる場合があります。

警察署、交通警察隊について
● 移転、新設などがあった場合、本製品での表示もおこなわれる場合があります。

急カーブについて
● 本製品でお知らせする急カーブは、当社独自の調査により、登録してもらのです。したがって、急カーブ警告をご思われる場所であっても、お知らせしない場合などがあります。

駐車禁止エリアについて
● 本製品に登録されている駐車禁止エリアは、公表されている取締活動ガイドライン、および当社独自調査により登録したものです。したがって、駐車禁止の標識やその他標識の設置場所、駐車禁止の指定場所であっても、お知らせしない場合があります。

取締りポイントについて
● 取締りポイントの場合は、取締りの目撃情報に基づいて、本製品に登録されたエリアに対して警告できます。実際に取締りがこなわれていることに対しての警告ではありません。また、警告の頻度で取締りをこなっている場合もあります。あらかじめご了承ください。

盗難多発エリアについて
● 盗難多発エリアは、公表されている犯罪マップ等を参考に車両盗難や車上ねらいの多発地域を登録しています。実際に発生した地域であっても、警告しない場合があります。

高速道路アナウンスについて
● 高速道路アナウンスは、当社調査による、道路凍結しやすい地点、期間であらかじめ、実際の路面状況に応じたお知らせではありませんのでご了承ください。

制限速度について
● 本製品でお知らせする制限速度は、天候、その他による極時規制や時間帯で変化する路度規制には対応しておりません。また、普通自動車に対する制限速度をお知らせします。
● 制限速度は、「標準」、「インターチェンジやジャンクションなどの操縦部や料金所などにおける制限速度の切り替わりはお知らせしません。また、ビンポイントでお知らせするものであります。

日差し注意機能について
● 日差し注意機能は実際の天候にかかわらずお知らせします。

ロードケーションシステムについて
● カーロケーションシステムは全ての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても実時間変化を発信していません。
● カーロケーションシステムの受信については導入されていない地域、またはシステムが整備されていない地域では受信することができません。

レーダー波受信機能について
● 一部の自動アプデ、速度取締機と同一電波を使用している機器があります。その場合、本製品でレーダー警告をおこなうことがあります。これは故障ではありません。
● 設置されている速度取締機の中には機種によっていろいろあります。この場合、レーダー波を使用している機器であってもお知らせすることができない場合があります。
● スマートスポットの受信によるスマスピアラームは、その性質上距離の余裕をもってお知らせすることができません。くれぐれも速度の出し過ぎ運転に注意してください。
● 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダー波を受信しにくいため、正しくお知らせしない場合があります。

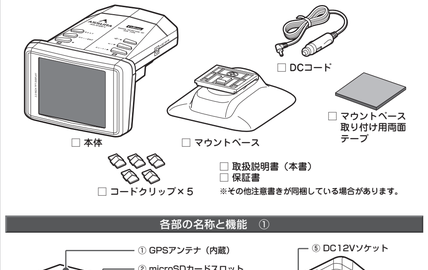
ロード自動選択について
● 現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。

ディスプレイについて
● ディスプレイ長時間同じ映像を表示したり、繰り返し表示（短時間でも）した場合、表示焼付現象（「焼き付き」）が発生する可能性があります。これらはディスプレイの特性によっておこる現象であり、不良や故障ではありません。（本製品では設定に演すことはできません）スクリーンセーバーを使用したりディスプレイの明るさを低く調整することで、焼き付けの発生を軽減させることができます。本製品のディスプレイの修理は、保証対象にありませんのであらかじめご了承ください。
● ディスプレイの中に小さな黒い点や、輝点が発生する場合があります。まれに1対の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらはディスプレイの特性、または精度によるものであり、不良や故障ではありません。本製品のディスプレイの修理は、保証対象にありませんのであらかじめご了承ください。
● ディスプレイを太陽に向けて長時間放置すると、故障の原因となります。お車に日陰等を用いるなど、ご注意ください。

microSD カードについて
● microSD™ はSD アソシエーションの商標です。
● その他、本書で記載されている事項や、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお本書では、TM、®、マークは一部明記していません。
● 本製品は、静電の誤り、静電気、電気的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損したり消失する場合があります。microSDカードに保存されたデータのバックアップを取っておくことをお勧めします。なお本製品におけるデータの破損によって、または一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

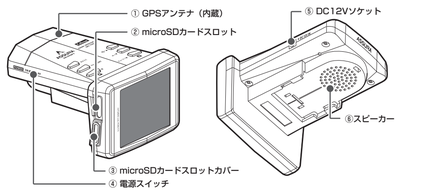
同梱品の確認

はじめに、同梱物の確認をおこなってください。



※その他注意書きが同梱している場合があります。

各部の名称と機能 ①



❖本体部の名称と機能

① **GPSアンテナ（内蔵）**
GPS衛星からの信号を受信します。

② **microSDカードスロット**
市販のmicroSDカードを使用してGPSデータの更新をします。▶GPSデータ更新機能

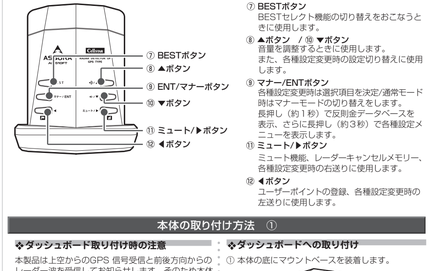
③ **microSDカードスロットカバー**
microSDカードの挿入時/排出時に開けます。

④ **電源スイッチ**
電源のON/OFFをします。

⑤ **DC12Vソケット**
DCコードを接続し、DC12V本本製品に入力します。

⑥**スピーカー**
警告音やボイスガイドなどの音が出ます。

各部の名称と機能 ②



❖本体部の名称と機能

⑦ **BESTボタン**
BESTセレクト機能の切り替えをおこなうときに使用します。

⑧ **▲ボタン / 🔍 ▼ボタン**
音量を調整するときに使用します。
また、各機設定変更時の設定切り替えに使用します。

⑨ **マナー/ENTボタン**
各機設定変更時は選択項目を決定/通常モード時はマナーモードの切り替えをします。
長押し（約1秒）で反別金データベースを表示、さらに長押し（約3秒）で各機設メニューを表示します。

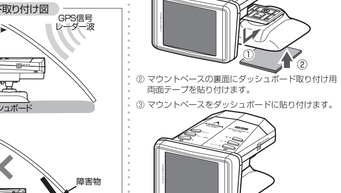
⑩ **ミュート/▶ボタン**
ミュート機能、レーダーキャンセルモメモ、各機設定変更時の右送りに使用します。

⑪ **◀ボタン**
ユーザーポイントの登録、各機設定変更時の左送りに使用します。

本体の取り付け方法 ①

❖ダッシュボード取り付け時の注意

本製品は上空からのGPS 信号受信と前後方向からのレーダー波を受信しておりにします。そのため本体の上や前（横の方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。



❖ダッシュボードへの取り付け

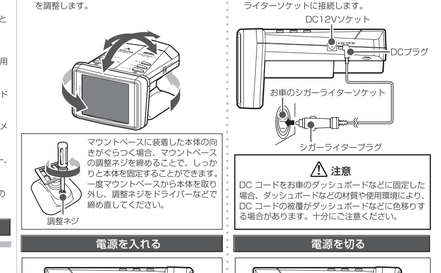
① 本体の底にマントベースを装着します。

② マントベースの裏面にダッシュボード取り付け用両面テープを貼り付けます。

③ マントベースをダッシュボードに貼り付けます。

本体の取り付け方法 ②

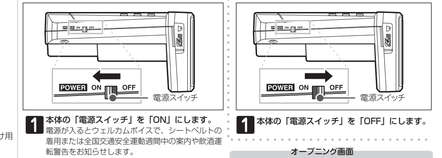
④ ディスプレイがよく見えるように本体の向きと傾きを調整します。



⑤ DCコードのシガーライタープラグをお車のシガーライターソケットに接続します。

⚠ **注意**
DC コードをお車のダッシュボードなどに固定した場合、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、DC コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分にご注意ください。

電源を入れる



1 **本体の「電源スイッチ」を「ON」にします。**
電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用またはエ全設定後全運転適時中の案内や欧洲運転警告を起知します。
※ ご購入後、はじめて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はおこないません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、はじめて電源を入れた時間が夜間の場合でも欧洲運転警告はおこないません。

お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合
GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（約15 分程度）、これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。
GPS 測位には20 分以上かかる場合は電源をお切られ直してください。GPS 測位が確定すると、「ピピンポン、GPSを測位しました。」とお知らせします。

電源を切る

1 **本体の「電源スイッチ」を「OFF」にします。**

オープニング画面

※ 4月に一度点になれば名前一致方選挙のあるその年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

保証書について

○ **保証書（別途添付）**
保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

○ **保証期間**
お買い上げの日から1 年間です。

個人情報に関して

本製品に対するお問い合わせ、修理などを依頼される場合の個人情報の利用目的について
1. 当社製品・サービスなどに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
2. 製品の企画、開発、販売促進、営業活動に、お客様のご要望を反映させるため。お必ご満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

当社でのお客様の個人情報取扱いについては当社ホームページでご確認いただけます。http://www.cellstar.co.jp/

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントの情報提供のお願い

本製品でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁におこなわれるエリア、通常取締りや検問などの目撃情報がございましたら、当社カスタマーサービスまたは、e- メールなどでお知らせ頂いただけますようお願いいたします。

カスタマーサービス 0120-75-6867
（携帯電話・PHS よりおかけの方は、TEL. 046-275-6867）
e- メール ： ranavi@cellstar.co.jp ／ ホームページ：www.cellstar.co.jp
※ 携帯電話などからも、メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または、cellstar.co.jp をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

各地域のお客様相談窓口一覧

■北海道地区 **北海道セルスター工業株式会社**
〒004-0843 札幌市清田区清田三条1-3-1
TEL.011-882-1225（代）
FAX.011-881-7251

■東北地区 **セルスター工業（株）仙台営業所**
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市原田158
TEL.022-218-1100（代）
FAX.022-218-1110

■関東地区 **セルスター工業（株）関東営業所**
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32
TEL.046-273-1100（代）
FAX.046-273-1106

■**セルスター工業株式会社 カスタマーサービス**
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32
フリーダイヤル 0120-75-6867
TEL.046-273-1100（代）

■中部・北陸地区 **中部セルスター工業株式会社**
〒463-0021 愛知県名古屋市守山区大森4-1002
TEL.052-798-6325（代）
FAX.052-798-6315

■関西中国四国地区 **関西セルスター工業株式会社**
〒562-0004 大阪府箕面市粟生間谷東2-5-7
TEL.072-722-1880（代）
FAX.072-722-5575

■九州地区 **九州セルスター工業株式会社**
〒811-1347 福岡県福岡市南区野多目1-11-8
TEL.092-552-5252（代）
FAX.092-552-5300

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。
あらかじめご了承ください。

仕様・定格

■本体
●GPS受信部
受信方式 ：12ｃｈ パラレル受信
受信周波数 ：1575.42MHz
●レーダー受信部
受信方式 ：ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数 ：350.1MHz、470MHz帯
●電源電圧 ：DC12V（DC12V
●動作温度範囲 ：－10℃～+65℃
●サイズ ：71（W）X87（D）X46（H）mm
●重量 ：1ＰＳ体重
●シガーソケット
受信方式 ：ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数 ：350.1MHz、470MHz帯
●電源電圧 ：DC12V（DC12V
●動作温度範囲 ：－10℃～+65℃
●サイズ ：71（W）X87（D）X46（H）mm
●重量 ：1ＰＳ体重
●ケース：ＡＶＣＯＭ、ＫＶＣＯＭ

約16,000 件、50 種類の高精度 GPS データを搭載

・取締りポイント.....約2,800 箇所
・速度取締機（7 種類）.....約720 箇所
・オービス制限速度.....約720 箇所
・Ｎシステム.....約1,910 箇所
・制限速度切り替わりポイント.....約1,020 箇所
・事故多発エリア.....約1,750 箇所
・駐車禁止エリア（重点、最重点）.....約950 箇所

※ 改良などのため、本製品の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※ 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

全国自動車用品工業会員 ――――――

各種機能の設定一覧　※「マニュアルモード1/2」選択時のみ設定可能です

マニュアルモードであらかじめ設定されている内容をお好みで変更することができます。

1 「ENT ボタン」を 3 秒以上長押しして、各種設定メニューを表示します。
※途中、反則金データベースが表示されます。

2 「◀/▶ボタン」を押して、変更する機能を選びます。

3 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

4 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。
設定を終了して通常動作に戻る場合は「ENT ボタン」を長押しします。また何もボタンを押さなければ、約15秒後に自動的に通常動作に戻ります。

□ の機能は標準モード/オールモードでも設定を変更することができます。

	機　能	設定内容	説　明
ルート	取締機	オール ハイウェイ シティ	高速道路／一般道に対しての警告を設定する 高速道路に対しての警告を設定する 一般道に対しての警告を設定する
	Nシステム	オール ハイウェイ シティ	高速道路／一般道に対しての警告を設定する 高速道路に対しての警告を設定する 一般道に対しての警告を設定する
	取締りポイント	オール 解除	警告を解除する
	制限速度切替り	オール 標準 解除	全てのポイントを警告する 制限速度が下がるポイントでのみ警告する 警告を解除する
	事故多発エリア		
	警察署／交通警察隊	オール ハイウェイ シティ	高速道路／一般道に対しての警告を設定する 高速道路に対しての警告を設定する 一般道に対しての警告を設定する
	交通検問所		
	過積載取締機		
	急カーブ	解除	警告を解除する
	駐禁エリア	設定 解除	警告を設定する 警告を解除する
	道の駅／ハイウェイオアシス	オール ハイウェイ シティ 解除	高速道路／一般道に対しての警告を設定する 高速道路に対しての警告を設定する 一般道に対しての警告を設定する 警告を解除する
	サービスエリア／パーキングエリア	設定 解除	警告を設定する 警告を解除する
	車線注意		
	道路多発エリア		
	レーダー感度	オート エクストラ ウルトラ スーパー	走行速度に合わせて受信感度が自動的に変化する 受信感度を「高」に固定する 受信感度を「中」に固定する 受信感度を「低」に固定する
	L.S.C.	30km/h以下 40km/h以下 50km/h以下 60km/h以下 解除	時速30キロ以下の走行時に警告音をミュートする 時速40キロ以下の走行時に警告音をミュートする 時速50キロ以下の走行時に警告音をミュートする 時速60キロ以下の走行時に警告音をミュートする L.S.C.を設定しない
	カーロケ	感度ハイ 感度ロー 解除	受信感度を1キロ範囲に広げる 受信感度を500m範囲に狭める カーロケを設定しない
	350.1MHz	設定 解除	警告を設定する 警告を解除する
	ロード自動選択	オン オフ	走行していない道路（高速道／一般道）を自動判別する 走行していない道路（高速道／一般道）を自動判別しない
	画面明るさ・昼間	2 3 4 5	ディスプレイの輝度を最大にする ↑ ディスプレイの輝度を標準にする ↓ ディスプレイの輝度を最小にする
	画面明るさ・夜間		
	待受画面	時間 カレンダー デジタルメーター アナログメーター 方位 サテライト エコドライブ オフ	主に時刻を表示する待ち受け画面 主に日付を表示する待ち受け画面 主に走行速度をデジタルメーターで表示する待ち受け画面 主に走行速度をアナログメーターで表示する待ち受け画面 主に走行している方位を表示する待ち受け画面 測位しているGPS衛星の情報を表示する待ち受け画面 環境に優しくされる運転を検点化して表示する待ち受け画面 待ち受け画面を表示しない
	スクリーンセーバー	オン オフ	スクリーンセーバーを表示する スクリーンセーバーを表示しない
	飲酒運転禁止	オン オフ	オープニング画面で飲酒運転警告をする オープニング画面で飲酒運転警告をしない
	日差し注意	オン オフ	朝日／西日の注意をアナウンスする 朝日／西日の注意をアナウンスしない
	時報アナウンス	ボイス チャイム1 チャイム2 オフ	毎正時に時報としてボイスガイドをおこなう 毎正時に時報として「チャイム1」を鳴らす 毎正時に時報として「チャイム2」を鳴らす 時報を鳴らさない
	安全運転アナウンス	オン オフ	安全運転のためのアナウンスをおこなう 安全運転のためのアナウンスをおこなわない
	データ更新	更新	microSDカードによるGPSデータの更新をおこなう
	ディスプレイモード	オン	製品動作のデモンストレーションをおこなう
	初期化	ユーザーポイント プリセットポイント レーダーキャンセルエリア オールリセット	記録したユーザーポイントを全て消去する GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントを全て復帰する 記録したレーダーキャンセルエリアを全て消去する 各設定や記録内容を全消去し、工場出荷時に戻す

ディスプレイ表示の設定　①

❖明るさ5段階調整機能

ディスプレイの明るさを昼／夜それぞれ個別に、5段階に調節することができます。

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「画面明るさ・昼」または「画面明るさ・夜」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

❖待ち受け画面の選択

待ち受け状態のときに表示される画面を選ぶことができます。

・待ち受け画面に表示されるデータは目安としてご使用ください。

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「待受画面」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

ディスプレイ表示の設定　②

❖スクリーンセーバーのオン/オフ設定

待ち受け状態が約1 分間続きると、自動的にスクリーンセーバー機能を実行します。
※ 工場出荷時は設定がOFF になっています。

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「スクリーンセーバー」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

❖スクリーンセーバーの解除

本機が警告動作をおこなったり、音量調整などの設定操作をすると、一時的にスクリーンセーバーが解除されます。
操作例：「BEST ボタン」を押すと、BEST セレクト機能画面が数秒間表示されて、後、待ち受け画面になります。

⚠ ディスプレイについて

✔ ディスプレイに長時間同じ映像を表示したり、繰り返し表示（短時間でも）した場合、表示跡が残る「焼き付け※」が発生する可能性があります。これはディスプレイの特性によっておこる現象であり、不良や故障ではありません。
（※焼き付けは完全に消すことはできません）
スクリーンセーバーを使用したり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼き付けの発生を軽減させることができます。本製品のディスプレイの修理は、保証対象にはなりませんのであらかじめご了承ください。

✔ ディスプレイの中に小さな黒い点や、輝点が発生する場合があります。まれですが状の色むら や明るさのむらが見える場合があります。これはディスプレイの特性、または構造によるものであり、不良や故障ではありません。本製品のディスプレイの修理は、保証対象にはなりませんのであらかじめご了承ください。

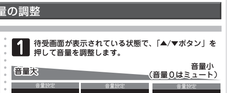
✔ ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。お車に設置する際には、ご注意ください。

音量の調整

❖スピーカー音量の調整

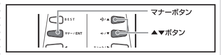
警告音やボイスガイドなどの音量を調整します。

1 待受画面が表示されている状態で、「▲/▼ボタン」を押して音量を調整します。



❖マナーモード

レーダー受信機／ GPS 警告時／無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディとディスプレイ表示だけで注意を促します。



1 待受画面が表示されている状態で、「マナーボタン」を押してマナーモードを設定します。

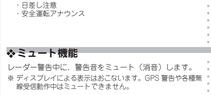
2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

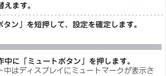
※ マナーモード時は下記のアナウンスなどもミュート（消音）します。
・時刻
・日差し注意
・安全運転アナウンス

❖ミュート機能

レーダー警告中に、警告音をミュート（消音）します。
※ ディスプレイにも表示はおこないます。GPS 警告や各種無受信動作中はミュートできません。



1 警告動作中に「ミュートボタン」を押します。
ミュートはディスプレイにミュートマークが表示されます。



○ レーダー警告中の場合
ミュート中、レーダーの受信が無くなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

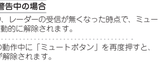
※ ミュートの動作中に「ミュートボタン」を再度押すと、ミュートが解除されます。

BESTセレクト機能　①

簡単なワンタッチ操作だけで、各機能の設定を個々におこなう必要がない「オールモード」「標準モード」と、自由に設定変更ができる「マニュアルモード1」「マニュアルモード2」の4 つを切り替えることができます。

❖BEST セレクト機能の切り替え

1 「BEST ボタン」を押します。
現在の設定モードを約3秒ほどします。



オールモード	標準モード（工場出荷時）
全ての警告がONになっています。	ベストセレクトされた機能だけがONになっています。

2 再度「BEST ボタン」を押すと設定モードが切り替わります。
押すたびにモードが切り替わります。
※「マニュアルモード1/2」から「標準モード」「オールモード」に切り替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

マニュアルモード 1	マニュアルモード 2
初期設定が高速道向けに設定されています。 お好みに合わせて各機能の設定を自由に変更することができます。	初期設定が一般道向けに設定されています。 お好みに合わせて各機能の設定を自由に変更することができます。

1 「BEST ボタン」を 1 秒間押し続けます。
「ベストセレクト○○」の後に、各機能の設定内容をボイスガイドとディスプレイでお知らせします。
※ お知らせ中に「BESTボタン」を押すと終了します。

BESTセレクト機能　②

○ 各モードの設定内容（マニュアルモードは初期設定の内容）

	オールモード	標準モード	マニュアルモード 1	マニュアルモード 2
取締機	オール	オール	ハイウェイ	シティ
Nシステム	オール	オール	ハイウェイ	シティ
取締りポイント	オール	オール	ハイウェイ	シティ
制限速度切り替りポイント	オール	標準	標準	標準
事故多発エリア	オール	解除	解除	解除
警察署/交通警察隊	オール	解除	解除	解除
交通検問所	オール	オール	ハイウェイ	シティ
過積載取締システム	オール	オール	ハイウェイ	シティ
急カーブ	オール	解除	解除	解除
駐車禁止エリア	設定	解除	解除	解除
道の駅/ハイウェイオアシス	オール	解除	解除	解除
サービスエリア/パーキングエリア	設定	解除	解除	解除
車線注意	設定	解除	解除	解除
道路多発エリア	設定	解除	解除	解除
レーダー感度	オート	オート	オート	オート
L.S.C	30k m/h	30k m/h	50k m/h	30k m/h
カーロケーター	ハイ	ハイ	ハイ	ハイ
350.1MHz	設定	設定	設定	設定
ロード自動選択	オフ	オフ	オフ	オフ
画面明るさ・昼間	3	3	3	3
画面明るさ・夜間	4	4	4	4
待受画面	時間	時間	時間	時間
スクリーンセーバー	オフ	オフ	オフ	オフ
飲酒運転警告	オン	オン	オン	オン
日差し注意	オフ	オフ	オフ	オフ
時報アナウンス	ボイス	ボイス	ボイス	ボイス
安全運転アナウンス	オン	オン	オン	オン

※ □ の項目は変更できません。
※ 本製品の電源がOFF になっても、各機設定は保存されています。また、マニュアルモードの設定内容も記憶されています。

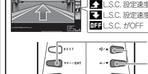
⚠ 注意

・設定が「標準モード」「オールモード」の場合、設定は固定されています。各機能の設定を個別に変更することはできません。お好みの設定に変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード1」または「マニュアルモード2」に切り替えてください。

レーダー波受信感度オートの動作

レーダー波の受信感度を、お車の走行速度に合わせて自動で切り替えます。

お車の走行状態	受信感度
時速 約 50 キロ以上	エクストラ.....(高感度)
時速 約 50～30 キロ	ウルトラ.....(中感度)
時速 約 30 キロ未満	スーパー.....(低感度)
GPS 未測位	エクストラ固定



❖レーダー感度の切り替え

（レーダー波受信感度の設定を変更するには、あらかじめマニュアルモード1/2 に変更する必要があります。）

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「レーダー感度」を選びます。

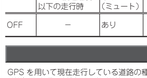
2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

オート	走行速度に合わせて受信感度が自動的に変化する
エクストラ	受信感度を「高」に固定する
ウルトラ	受信感度を「中」に固定する
スーパー	受信感度を「低」に固定する

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

L.S.C.機能の動作

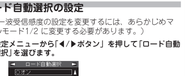
GPS測位中、お車の低速走行や停止時にレーダー警告音を自動的にミュート（消音）します。



❖L.S.C.機能の切り替え

（L.S.C.機能の設定を変更するには、あらかじめマニュアルモード1/2 に変更する必要があります。）

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「L.S.C」を選びます。



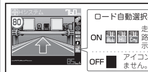
2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

L.S.C.	お車の走行状態	警告音	ディスプレイ
ON	L.S.C. 設定速度以上の走行時	あり	LSC
	L.S.C. 設定速度以下の走行時	なし（ミュート）	LSC
OFF	―	あり	LSC OFF

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

ロード自動選択機能

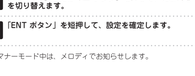
GPS を用いて現在走行している道路の種類（高速道／一般道）を自動で判別し、その道路に適したGPS 警告を約知らせます。
※ 現在の走行状態が一般道か高速道を走行中かを自動判別し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。復実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に固定して使用ください。



❖ロード自動選択の設定

（レーダー波受信感度の設定を変更するには、あらかじめマニュアルモード1/2 に変更する必要があります。）

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「ロード自動選択」を選びます。



2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

※ マナーモードは、メロディでお知らせします。

オートトーンダウン機能

レーダー警告中が鳴っから約30 秒後、または、またはストラアラームが鳴ってから約10 秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。※ 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ周波を連続で受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。
※ 350.1MHz はミュートされません。
※ ディスプレイによる表示はおこないます。
※ 設定は不要です。

GPS測位について

GPS を利用した機能を使用するために、GPS の測位情報が必要となります。本製品の電源が入ると、自動的にGPS 測位が始まります。GPS 測位が確定すると「ピンポン、GPSを測位しました。」とお知らせします。

❖GPS測位状態の確認

ディスプレイで測位状態が確認できます。

測位状態	ディスプレイ
GPS 未測位	（アイコンが赤色表示）
測位中	

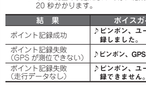
※ □ の項目は変更できません。
※ 本製品の電源がOFF になっても、各機設定は保存されています。また、マニュアルモードの設定内容も記憶されています。

⚠ 注意

・設定が「標準モード」「オールモード」の場合、設定は固定されています。各機能の設定を個別に変更することはできません。お好みの設定に変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード1」または「マニュアルモード2」に切り替えてください。

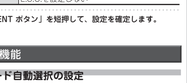
ユーザーメモリー機能

新規にお知らせもしたいポイントを最大100 箇所記録して、約1 キロ手前から3 回警告をおこなうことができます。
この機能を使用することで、新設された取締機の位置の記録や注意したい地点の記録をおこない、方向識別をしてGPS 警告を出すことができます。
※ 記録するには約1 キロは走行している必要があります。
※ 100 箇所を越えると、100 箇所目のポイントに上書きします。



❖ユーザーポイントの記録

1 記録したいポイントの場所で「◀ボタン」を約3 秒間押し続けます。
「ピンポン」と鳴り、記録を始めます。
※ GPS 測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20 秒かかります。



結　果	ボイスガイド
ポイント記録成功	♪ピピッポン、ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗（GPS が測位できない）	♪ピピッポ、GPSを測位できません。
ポイント記録失敗（走行データなし）	♪ピンポポ、ユーザーポイント記録できません。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定内容を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を短押しで、設定を確定します。

❖ユーザーポイントの個別消去

1 設定したユーザーポイントのGPS 警告動作中に「◀ボタン」を約1 秒間押します。
操作結果をボイスガイドでおお知らせします。

❖ユーザーポイントの全消去

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「初期化」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、「ユーザーポイント」を選びます。

3 「ENT ボタン」を 1 秒間押し続けます。
これでユーザーポイントが全て消去されました。

⚠ 注意

ユーザーメモリーは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意しておこなってください。

GPS警告ポイント消去機能

本製品に登録されている、速度取締機／ N システム／取締りポイント／制限速度切り替わりポイント／事故多発エリア／警察署／交通検問所／過積載監視システム／急カーブ／駐車禁止エリア／道の駅 などのGPS 警告を消去することができます。この機能を使用することで、取締機の撤去などに対応することができます。

❖GPS警告ポイントの消去

1 消去したいポイントのGPS 警告動作中に「◀ボタン」を約1 秒間押し続けます。
「ピンポン」と鳴り、消去を始めます。その後、操作結果をボイスガイドでお知らせします。

❖GPS警告消去ポイントの全復帰

GPS 警告ポイント消去機能で消去したポイントを全て復帰します。
※ 個別での復帰はできません。一括での復帰します。

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「初期化」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、「プリセットポイント」を選びます。
「プリセットポイント、プリセットポイント…」と繰り返しアナウンスされます。

3 「ENT ボタン」を 1 秒間押し続けます。
これでGPS警告ポイントが全て復帰しました。

エリアタイムディマー機能

GPS の時刻情報を利用し、各地域での昼／夜／薄明時（朝または夕方）の時刻に応じてディスプレイとLED の明るさを自動的に調整します。

GPS警告ポイント消去機能

❖GPSを利用した主な機能

・GPS 警告
・速度取締機（4 ステップGPS 警告）
・N システム
・取締りポイント
・制限速度切り替りポイント
・オービス制限速度警告
・カメラ位置警告
・事故多発エリア
・警察署／交通警察隊
・交通検問所
・過積載監視システム
・急カーブ
・駐車禁止エリア
・道路多発エリア
・道の駅／ハイウェイオアシス
・対向車線レーダー警告オートキャンセル機能
・L.S.C. 機能
・レーダー波受信感度オート切り替え機能
・ユーザーメモリー機能
・レーダーキャンセルメモリー機能
・GPS 警告ポイント消去
・エリアタイムディマー機能
・全国交通安全運動週間の案内
・飲酒運転警告機能
・ロード自動選択機能
・日差し注意機能
・安全運転アナウンス機能
・時報アナウンス機能

⚠ お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

・GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（約15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位には20 分以上かかる場合は電源を入れ直してください。
・トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPS 測位しにくくなります。
・GPS 機能を使用するには、GPS 測位中に限られます。
・車内でTV の56ch にチャンネルを設定していると、本製品のGPS 測位ができなくなる場合があります。これは製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

レーダーキャンセルメモリー機能

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアの半径約200m 圏内で、レーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。※ 最大で100 箇所のポイントをキャンセルできます。

❖レーダーキャンセルエリアの記録

1 消去したいエリアでのレーダー警告中に「▶ボタン」を約1 秒間押し続けます。
「ピンポポン」と鳴り、記録を始めます。
※ GPS 測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20 秒かかります。

結　果	ボイスガイド
エリア記録成功	♪ピピポン、レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗（GPS が測位できない）	♪ピピポン、GPSを測位できません。
エリア記録失敗（その他の理由）	♪ピピポン、レーダーキャンセルエリア記録できません。

⚠ 注意

・GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（約15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位には20 分以上かかる場合は電源を入れ直してください。
・トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPS 測位しにくくなります。
・GPS 機能を使用するには、GPS 測位中に限られます。
・車内でTV の56ch にチャンネルを設定していると、本製品のGPS 測位ができなくなる場合があります。これは製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

❖レーダーキャンセルエリアの記録

ディスプレイエリア内であるかどうかを確認できます。

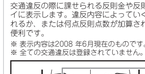
レーダー波受信	ディスプレイ
なし	
あり	

❖レーダーキャンセルエリアの個別消去

1 設定したレーダーキャンセルエリアのGPS 警告動作中に「▶ボタン」を約1 秒間押し続けます。
操作結果をボイスガイドでおお知らせします。

❖レーダーキャンセルエリアの全消去

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「初期化」を選びます。



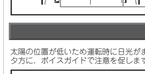
2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、「レーダーキャンセルエリア」を選びます。

3 「ENT ボタン」を 1 秒間押し続けます。
これでレーダーキャンセルエリアが全て消去されました。

反則金データベース機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。
※ 表示内容は2008 年6月現在のものです。
※ 全ての交通違反は登録されていません。

1 待受画面が表示されている状態で、「ENTボタン」を1秒間押し続けます。

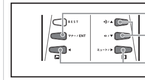


2 「◀/▶」を押して表示内容を切り替えます。
違反点数の大きい順に画面が切り替わります。

3 通常の画面に戻る場合は「ENT ボタン」を1秒間押し続けます。

飲酒運転警告機能

本製品の電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告します。（夜間に限ります。）



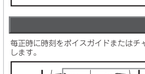
1 設定メニューから「◀/▶」を押して「飲酒運転禁止」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を押して設定を確定します。

日差し注意機能

太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、ボイスガイドで注意を促します。



1 設定メニューから「◀/▶」を押して「日差し注意」を選びます。

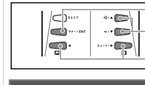
2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を押して設定を確定します。

※ マナーモードはお知らせしません。
※ 日差し注意機能は実際の天候にかかわらずお知らせします。

時報アナウンス機能

毎正時に時刻をボイスガイドまたはチャイム音でお知らせします。



1 設定メニューから「◀/▶」を押して「時報アナウンス」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を押して設定を確定します。

※ マナーモードはお知らせしません。

安全運転アナウンス機能

ボイスガイドで安全運転に向けたアドバイスをお知らせします。

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「安全運転アナウンス」を選びます。

2 「▼ ボタン」または「▲ ボタン」を押して、設定を切り替えます。

3 「ENT ボタン」を押して設定を確定します。

※ マナーモードはお知らせしません。

お知らせ時	ボイスガイド
本気の電源が入ってから2 時間経過	♪、2 時間が経過しました。体験しましょう。 ※ 以降、2 時間ごとにアナウンスします。
日没時刻	♪、ヘッドライトの点灯を確認してください。

GPSデータ更新機能

本製品は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させたデータを 1 年に2 回を目安として更新用データを作成しております。また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

データ更新は選べる 3 プラン【入会金・年会費不要】

○ ダウンロードお家で更新プラン
パソコンを使用して更新データをダウンロード
1 ダウンロード　¥2,100（税込）
専用サイト（http://www.cellstar.co.jp/sdcard/）にアクセスします。手順にしたがってmicroSD カードにコピーします。（市販のカードリーダー／ライターなどをご利用ください。）
専用サイトの説明、注意事項をよく読み、手順にしたがってGPSデータを更新します。

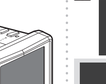
○ microSD カード購入ラクラク更新プラン
更新用データ入りカードを弊社お客様相談窓口または販売店で購入　1 枚　¥4,725（税込）

○ 送って更新プラン
製品を弊社に送っていただき弊社で更新を実施
1 回　¥5,250（税込）
お買い求めになった販売店、弊社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻してしまう場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※ プランによっては、別途送料が必要です。
※ お客様所有のmicroSD カード（記憶媒体）への データ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

❖microSDカードによるGPSデータ更新方法

microSD カードを使用してGPS データの更新をおこないます。詳しくは専用サイト（http://www.cellstar.co.jp/sdcard/）を参照してください。

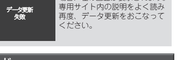
1 GPS 更新データを入れたmicroSDカードをmicroSDスロットに挿入します。



2 設定メニューから「◀/▶」を押して「データ更新」を選びます。

3 「ENT ボタン」を押してGPSデータを更新します。

GPSデータ更新の更新に成功すると左の画面が表示されます。



GPS データの更新に失敗した場合、左の画面が表示されます。専用サイト内の説明をよく読み再度、データ更新をおこなってください。

ディスプレイモード

本製品のデモを表示するディスプレイモードになります。ディスプレイモードには、本製品の機能が全て無効になりますのでご注意ください。

1 設定メニューから「◀/▶」を押して「ディスプレイモード」を選びます。

2 「ENT ボタン」を押すとディスプレイモードになります。

※画面は例です

❖ディスプレイモードの解除方法

ディスプレイモード中に、「ENTボタン」を「ディスプレイモード解除しました」とアナウンスされるまで押し続けます。これでディスプレイモードが解除されました。

本製